

特別貸付申込書

奈良県市町村職員共済組合貸付規則に基づき、貸付金を借り受けたいので必要書類を添えて申し込みます。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申込人 共済 太郎



奈良県市町村職員共済組合理事長 殿

申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。

申込金額	〇	〇	〇	万円	借用事由	<input type="checkbox"/> 医療	<input type="checkbox"/> 入学	<input type="checkbox"/> 修学	
						<input checked="" type="checkbox"/> 結婚	<input type="checkbox"/> 葬祭	<input type="checkbox"/> 他共済からの借替	
償還方法	<input checked="" type="checkbox"/> 毎月償還		<input type="checkbox"/> ボーナス併用償還		団体信用生命保険の加入の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 加入 <input type="checkbox"/> 2 非加入			
申込人	所属所名	〇〇〇市		組合員証番号	記号	〇〇〇	番号	〇〇〇	
	フリガナ	キョウサイ タロウ		資格取得年	月	〇〇	年	〇〇	
	氏名	共済 太郎		任用期間	年	月	日	～ 年 月 日	
	生年月日	〇〇	年	〇〇	月	〇〇	日	給料	
住所	〇〇市 〇〇 1-2-3		減額の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有		<input type="checkbox"/> 無			
借用事由に該当する者	氏名	共済 太郎		性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				
	生年月日	〇〇	年	〇〇	月	〇〇	日	続柄	本人
入学 状況 修学	学校名			学部学科	学部 学科				
	入学年月	年	月	修業年数	学年在学中				
	卒業予定年月	年	月	修業年数	年制				
	修学貸付償還方法の申出 (1か2を選択し記入)		<input type="checkbox"/> 1 修業期間中据置する		<input type="checkbox"/> 2 償還開始年月 年 月				
修学貸付の状況	借受年月	年	月	借受金額	円	円	円	円	円
	借受金額	円	円	円	円	円	円	円	円
貸付規則第8条第5項による所属所長の確認	上記の記載事項及び関係書類を確認した結果、上記申し込みは事実と相違なく、適正なものであることを認めます。 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 所属所長 〇〇〇市長 △△ △△								
共済事務担当者	〇〇	課	〇〇	係	氏名	〇〇	〇〇		

原本照合 確認報告欄 (所属所使用欄)	<input type="checkbox"/> 入学許可書 <input type="checkbox"/> 合格通知書 <input type="checkbox"/> その他 ()
	奈良県市町村職員共済組合貸付規則施行細則第4条で定められた貸付申込書に添付する上記書類について、原本の内容と相違ないことを確認いたしました。 令和 年 月 日 所属所長

- (注) 1 該当する□にレを記入してください。
2 ボーナス併用償還は、貸付金額100万円以上のもので、期末手当等支給時に増額して償還していただきます。
3 修学貸付で修業期間中に元金返済の据置を希望する場合は1にレを、貸付日の翌月以降の修業期間中に元利均等償還を開始する場合は2にレを付し、開始する年月を記入してください。
4 任用期間欄は、任期の定めのある職員である組合員の場合必ず記入してください。
5 給料欄について、育児短時間勤務、育児部分休業、修学部分休業、高齢者部分休業その他病気休暇等により、条例の規定に基づき給料の一部が減額されている(減額の有無欄の「有」にレを記入した)場合は、減額後の給料額を記入してください。なお、所属所において減額後の給料月額を把握できていない場合は、「部分休業者に係る減額後の給料計算書」により計算のうえ、減額後の給料月額を記入してください。